

# 週間漁海況情報—第42号

平成23年10月17日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

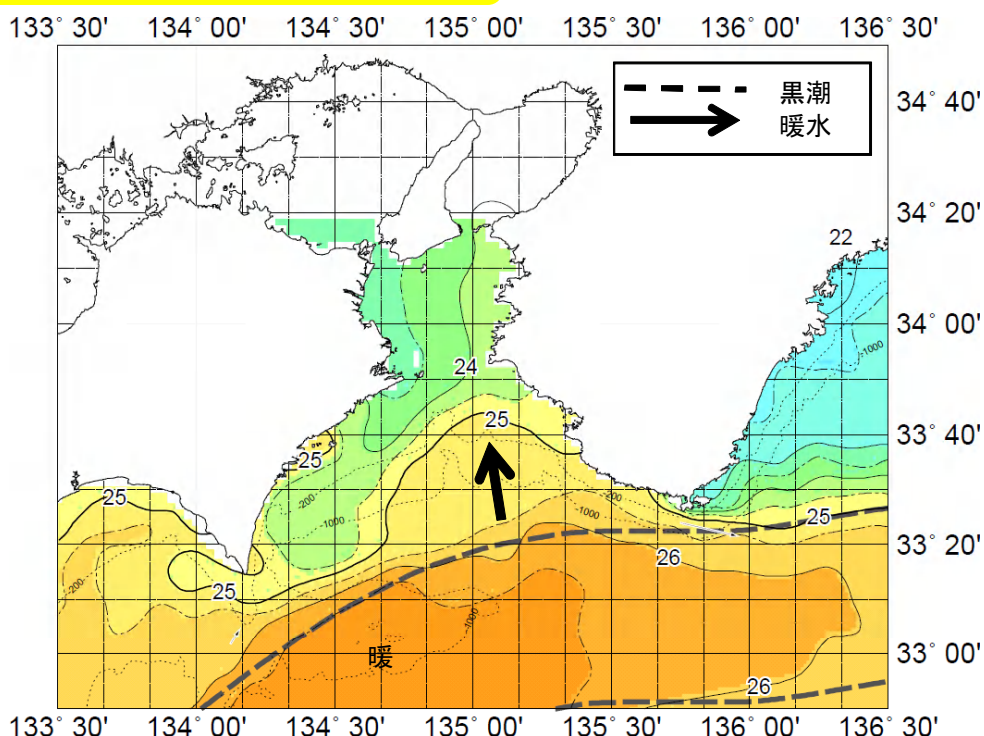
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.10.17）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬でかなり離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、25～26℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で23℃台、紀伊水道で23～24℃台、海部沿岸で23～25℃台である。

紀伊水道外域では和歌山県沿岸に黒潮系暖水が流入している。先週末までみられた紀伊水道内への黒潮系暖水の波及は弱まった。また、海部沿岸は、25℃以下の内海系水に広く覆われている。

漁業調査船「とくしま」で10月12、13及び17日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層～10m層で「平年並み」の24.7～25.0℃、20m～30m層で「やや高め」の25.3～25.6℃、50m層で「高め」の25.8℃、100m層で「かなり高め」の22.1℃であった。



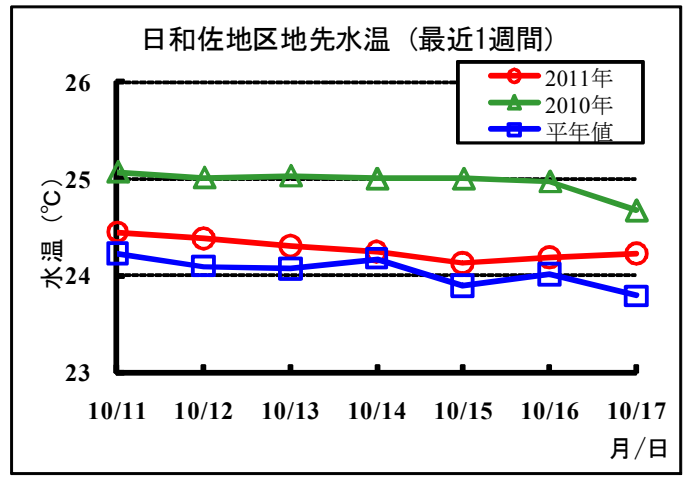
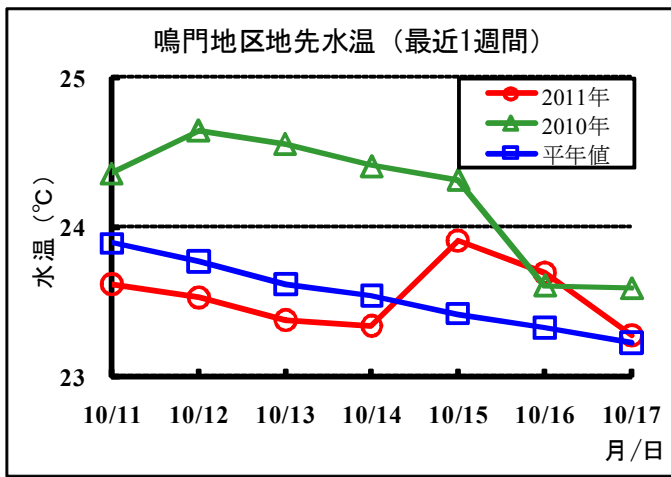
## 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
10/12, 13, 17	今年値	24.7	25.0	25.3	25.6	25.8	22.1	33.1	33.3	33.7	34.0	34.2	34.6
	平年偏差	0.0	0.2	0.5	0.7	1.5	2.7	-0.3	-0.2	0.0	0.2	0.2	0.0
	前年偏差	-0.8	-0.5	-0.3	-0.2	0.0	2.1	-0.2	-0.1	0.1	0.3	0.3	-0.1

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「平年並み」～「やや高め」の23.3～23.9℃、日和佐地区で「平年並み」の24.1～24.5℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の24.5～25.2℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



## 2. 漁況の経過

**小型定置網**：海部沿岸でアオリイカが0.3トン（1日1隻当たり6kg）、アカカマスが0.4トン（同89kg）、カタクチイワシが0.4トン（同45kg）、大主体にカマス類が0.5トン（同31kg）、カンパチが0.2トン（同5kg）、ゴマサバが0.3トン（同20kg）、小主体にタチウオ1.4トン（同30kg）、小主体にマアジが0.2トン（同34kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でアオリイカが0.2トン（同9kg）、大主体にサバフグが0.2トン（同38kg）、海部沖合でカツオが0.4トン（同219kg）、小主体にキハダが0.2トン（同109kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でシラスが85.3トン（同688kg）水揚げされた。

### 漁業種類別集計表（抜粋） 10月10日～10月16日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	50	278	6	
		アカカマス	5	443	89	
		カタクチイワシ	9	404	45	
		カマス類	15	462	31	大主体
		カンパチ	49	232	5	
		ゴマサバ	16	316	20	
		タチウオ	45	1,355	30	小主体
		マアジ	7	236	34	小主体
釣り	海部沖合	アオリイカ	22	208	9	
		サバフグ	6	228	38	大主体
		カツオ	2	437	219	
	海部沖合	キハダ	2	218	109	小主体
		シラス	124	85,250	688	

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の23℃台、日和佐地先は「平年並み」の23～24℃台で推移する見込み。

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年10月11日～17日の海部沿岸では、小型定置網でアカカマスが1.3トン、小主体にマアジが0.6トン、小主体にマルアジが3.2トン、マルソウダが0.5トン、ヤマトカマスが1.2トン、釣りでイサキが0.2トン、カワハギが0.2トン水揚げされた。

紀伊水道では、釣りで中主体にサワラが1.0トン、パッチ網でシラスが152トン水揚げされていた。